

大規模災害時における消防団活動のあり方等に関する検討会

中間報告書（案）

目 次

1	はじめに	…	1
2	大規模災害時等において消防団の果たすべき役割	…	1
	(1) 最初から最後まで	…	1
	(2) 実に様々な活動に従事－地方自治の原点、地域コミュニティの核	…	1
	(3) 自助、共助、公助－地域の総合防災力向上における消防団の役割	…	2
3	東日本大震災における教訓と消防団員の安全確保対策等	…	3
	(1) 消防団員に多くの犠牲者が出た要因	…	3
	① 想像を超えた津波	…	3
	② 津波の最前線－危険がひっ迫した状況での対応力を超える任務	…	4
	③ 情報の不足	…	6
	④ 地域住民の防災意識の不足	…	9
	(2) 津波災害時の消防団員の安全確保対策	…	10
	① 消防の安全管理と津波対策	…	10
	② 津波災害時の消防団活動の最小化及び撤退基準の確立	…	11
	③ 情報伝達体制の整備と伝達手段の多重化	…	16
	④ 消防団の装備及び教育訓練の充実	…	19
	⑤ 住民の防災意識の向上、地域ぐるみの津波に強いまちづくり	…	19
	(3) 消防団員の惨事ストレス対策	…	22
4	消防団員の処遇改善及び確保策の推進等	…	23
5	住民の防災意識の向上	…	24
6	最終報告に向けて	…	24